



「ピアニストの為の室内楽講座」受講生による

アンサンブルの楽しみ Vol.23

・・弦楽器との対話・・

ピアニストの為の室内楽講座は、1985年に開設され、以来大倉山記念館にて年2回春はチェロとのデュオ、秋はヴァイオリンとのデュオを勉強しております。

アンサンブルを勉強したいという音大卒のピアニストが対象のこの講座は、第一線で活躍する弦楽器奏者と実際に合奏ができ、室内楽を熟知したピアニストからの適切なアドバイスが得られるということで、好評のうちに33年目を迎えました。どうぞこれまでの講座の研究成果を、講師と受講生によるコンサートでお楽しみ下さい。

<プログラム>

シューベルト アルペジオーネ ソナタ イ短調 D.821

Vc. 松岡 陽平 Pf. 福田 博子

ブラームス ヴァイオリンソナタ 第2番 イ長調 op.100

Vn. 横山 和加子 Pf. 黒田 祐子

マルタン アイルランド民謡による三重奏曲

Vn. 横山 和加子 Vc. 松岡 陽平 Pf. 岡部 由美子

2017年 11月 1日(水) PM. 7:00 開演

(PM.6:30 開場)

大倉山記念館ホール

入場料 ¥2,000 (お問い合わせ 045-813-4685小林)

主催 横浜ミュージックギャラリー

* プロフィール *

松岡 陽平 (Matsuoka Youhei) チェロ

東京芸術大学付属高校、桐朋学園大学音楽科ディプロマコースに学ぶ。
1980年より6年間室内合奏団「東京ゾリステン」に在籍し、その後フリーの演奏家として現代音楽、ポピュラー音楽、シャンソン、タンゴなどの演奏をするが、1991年、東京都交響楽団に入団。現在フォアシュペラーとして、東京文化会館で行われている「都響メンバーによる室内楽トークコンサート」やJTアートホール「アフィニス」で行われている「オーケストラメンバーによる室内楽シリーズ」、東京メトロポリタン・チェロアンサンブルのコンサートに度々出演。現代音楽の分野で、メキシコやデンマークの音楽祭に出演。またオリジナル楽器(古楽器)のバロックチェロの演奏も手がけ、「チェロソナタの夕べ」「ピアノトリオの夕べ」などの演奏会も頻繁に行い、各地で活躍している。

横山 和加子 (Yokoyama Wakako) ヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。'98年同大学研究科修了。'93多摩フレッシュ音楽コンクール入選。第1回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール入選。サイトウ・キネン・オーケストラ'97ヨーロッパツアーに参加。宮崎国際室内楽音楽祭参加。2001年世田谷美術館プロムナードコンサートにてリサイタル。2006年川口リリアの「ブラームスの室内楽」シリーズで、ブラームスヴァイオリンソナタ全曲リサイタル。2006年より東京都交響楽団団員。これまでに村井陽子、安田明子、江藤アンジェラ、江藤俊哉の各氏に師事。

岡部 由美子 (Okabe Yumiko) ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、渡伊。イタリア国立サンタチェチーリア・コンセルヴァトリーオのピアノ科及び同アカデミアマスターコース室内楽科を卒業。シエナ・キジアナ音楽院でディプロマ・ディ・メリトを得る。チッタ・ディ・カステッロの夏期ヴァイオリンコースでブレンゴラ教授のアシスタント・ピアニストを務め、帰国後、リサイタルの他、神奈川芸術祭、NHK-FMに出演。2001年より毎夏、シエナ近郊各地の音楽祭にてデュオコンサート。大倉山記念館に於ける「ピアニストの為の室内楽講座」(春、秋)での後進の指導も、33年目に入る。桐朋音教(長野教室)の講師を経て、現在、定期的にトリオ、デュオのコンサートも行い、室内楽、伴奏の分野にて活躍。大島正泰、徳丸聡子、岩崎淑、R・ブレンゴラ、S・カファロ各氏に師事。

福田 博子 (Fukuda Hiroko) ピアノ

東京音楽大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。
ピアノを佐藤富紀子、大場哉子、室内楽を岡部由美子の各氏に師事。自宅にてピアノ教室を主宰。「元気の出る音楽療法講座」を受講。シニアのための「歌の会」の伴奏をする。

今年1月汐留ベヒシュタイン・サロンにて2台ピアノコンサートに出演。

2007年より大倉山記念館における室内楽講座に参加。

黒田 祐子 (Kuroda Yuuko) ピアノ

長崎大学教育学部卒業

2013年より大倉山記念館における室内楽講座に参加。

2016年10月、2017年9月にフィリアホールリハーサル室にてソロコンサート開催。

ピアノソロをルイ・レーリンク氏、室内楽を岡部由美子氏に師事。